

筑波研究学園都市研究機関労働組合協議会
議長 窪田昌春 殿

新しいつくばを創る市民の会
代表委員 山本千秋

2023年新春 学研労協旗開きへの激励メッセージ



学研労協 2023 年新春旗開きの開催を心からお祝い申し上げます。

学研労協のみなさんは、それぞれの職場において、労働条件や研究条件の改善を目指す活動を中心任務とされていますが、とりわけ研究機関の基盤的経費である運営費交付金が削減され、雇用継続のめどが立たず研究者の大量雇い止めに追い込まれるなど、脆弱な研究環境の下で日本の科学技術力が衰退することに心を痛み、研究・労働条件の改善を目指す活動をねばり強く継続されています。加えて学園都市や県南地域の住民・諸団体と協力し、住みやすい街づくりや平和と民主主義を守るとり組みにおいて重要な役割を果たされていることに、心からの敬意と挨拶を送ります。

私たち「新しいつくばを創る市民の会」は、公正な市政が推進されることを願い、市民の目線で行くつくば市政をウオッチするとともに、市民の暮らしや福祉を守る市民運動を行っています。同時に、諸団体・会派と共同して憲法と平和・民主主義を暮らしの中に活かす活動にも参加しています。

この間と組んできた主な活動としては、「9条改憲NO！市民アクションつくば連絡会」に参加して、岸田政権が目指す先制攻撃能力の保有や軍事費増計画に断固反対し、毎月3日と19日の駅頭でのスタンディングやチラシ配布、地域署名、講演会の開催など諸活動を行っています。さらに、東海第二原発の再稼働に反対する活動にも取り組んでいます。

つくば市および県南地域の労働運動と市民運動で、学研労協が果たしているかけがえのない役割に重ねて敬意を表しますとともに、私ども市民運動団体との協力・共同をいっそう発展させていただくことを切に願い、「市民の会」からの激励の挨拶といたします。

2023年1月16日